

特集 エコ生活ルーティーン

身近にある、取り組みやすいエコ行動をまとめた「環境行動11か条」をご存知ですか。環境行動を取り入れた理想の1日をご紹介します。「環境問題は気になるけど、何から始めたらいいかわからない」と考える皆さん、できることから始めてみませんか。

ゼロカーボンシティ
推進室
☎829-1251



8:00 水を大切に使う

使用した水は下水処理場でろ過して綺麗な水に戻すため、水を使えば使うほどエネルギー（電力）が必要になります。節水はCO₂削減につながります。

シャワーヘッド・アダプタ、洗濯機、トイレを節水型にすると水道・ガス代が約15,600円/年お得に！



8:30 緑を大切に

植物は私たちが排出したCO₂を吸収してくれます。



8:30 マイボトルを使う

ペットボトルを作る・処理するエネルギーを抑えられます。毎日使えば約41,000円/年お得です。



9:00 電気をつけっぱなしにしない

誰もいない部屋の電気を1日1時間消すと、電灯1つあたり560円/年の節約になります。

電灯のLED化で、電気代が約2,700円/年お得に！さらに、省エネ家電（エアコン・冷蔵庫）を使うと約18,800円/年お得に！買い替えの補助金があります。詳しくは5ページ。



今回の特集では、エコな生活の啓発をするかたやエコ家電の買い替えに使える補助金、市の取り組みを紹介します。

目指しましょう。

CO₂の排出が「実質ゼロ」とは一人ひとりが省エネルギーの取り組みを行うことでCO₂の排出量を減らし、さらに植林などを行い、排出したCO₂を植物などが吸収することです。自然環境とタッグを組んで、2050年までに排出量の実質ゼロを目指しています。資源を使いすぎることなく、地球環境を大切にしながら発展する「持続可能な社会」を目指しましょう。



CO₂の排出が「実質ゼロ」とは一人ひとりが省エネルギーの取り組みを行うことでCO₂の排出量を減らし、さらに植林などを行い、排出したCO₂を植物などが吸収することです。自然環境とタッグを組んで、2050年までに排出量の実質ゼロを目指しています。資源を使いすぎることなく、地球環境を大切にしながら発展する「持続可能な社会」を目指しましょう。

STOP 大量生産・大量消費・大量廃棄



12:30 ゴミを正しく分別する

ペットボトルは資源ごみ

キャップはプラごみ



再分別の手間が省けます。間違った処理で有害物質が出て環境汚染になることも防げます。

買い物ついでにペットボトルを返却するとポイントがもらえる場合も！



12:00 食べ残しをしない

長崎県では食べ残しの食品ロスが1人1日あたり108g(おにぎり1個分)と言われています。ごみとして処分されるため、エネルギーを消費し、CO₂を排出してしまいます。



ごちそうさまでした！

食品ロス削減で日々の食費が約 8,900 円 / 年節約に！



14:30 マイバッグを使う

買い物に行こう

レジ袋を使わないことで廃プラスチックの量が減り、レジ袋の原料の石油使用量も抑えることができます。



14:00 修理して長く使う

新たな製品を作る・物を処分するエネルギーを減らせます。手入れしながら大切に使い続けましょう。



このおもちゃまだ使える...



18:00 家族と環境について話す

みんなで協力して環境のために行動しましょう。



SDGsってなに？



17:00 配達は1回で受け取る

再配達のための車のCO₂排出量が減ります。



ありがとうございます



15:00 公共交通機関や徒歩で移動する

1人当たりのCO₂排出量が減り、渋滞の解消にもなります。

近距離通勤を徒歩や自転車に切り替えるとガソリン代が約 11,800 円 / 年お得に！



歩いて行こう！



稲佐山公園の路面シート



塩田みうさん出演の動画



わたしからできるゼロカーボン

長崎市の環境行動11か条

上記のルーティーンは、「環境行動11か条」の11個すべてです。塩田みうさんが出演するPR動画の放送や、市内の公園へ路面シートを設置しているのを目にする機会も多いかも。見掛けたら自分の行動を見直すきっかけにしてください。

動画はこちら▶



「普段の活動を教えてください」

蒔田 企業の環境経営の審査、助言・指導を行っています。また、地域や学童向けに環境学習の講師もしています。市だけでなく、県温暖化防止活動推進委員でもあります。

松本 衣・食・住・防災の4つの視点で地球に優しい生活を実践し、出前講座などで提案や発信を行っています。また、防災推進員も担っており、防災士として、災害への備えにつながるエコな暮らしの工夫を伝えています。

「推進員になったきっかけは何ですか？」

蒔田 県の推進員として活動していましたが、長崎市の活動拠点「サステナプラザながさき」ができたことで市の推進員になりました。サステナプラザながさきは啓発活動に欠かせない場所です。

松本 やる気のある人だけが行動しても環境への影響はわずかですが、興味がない人にも広く行動に移してもらいたくて、啓発活動をしています。

まきた あきひろ
推進員歴8年

蒔田 明弘氏



身近なところから エコ行動を

環境活動に取り組む、まちのリーダー

市民に温暖化の情報やエコな生活方法の普及をするボランティア「長崎市地球温暖化防止活動推進員」。

環境調査関係の前職の経験から環境アドバイザーとしても活動していた蒔田推進員と、サステナプラザでの勤務経験もある松本推進員にインタビューしました。

「活動のやりがいは何ですか？」

蒔田 受講者から「よく理解できた」「もっと環境のことが知りたい」という感想をいただくとうれしく感じています。

松本 私の講座を受けた方々が、エコ生活を続けていたり、独自の方法を編み出したりしたと聞くとやりがいを感じます。

「推進員に興味がある人に向けて一言！」

蒔田 子どもから高齢者まで幅広い年代の受講者が理解できるように、試行錯誤しながら講座をするのは楽しいですよ。推進員同士で環境について情報交換をすることでごく勉強にもなります。一緒に活動しませんか。

「皆さんにおすすめのエコ行動を教えてください！」

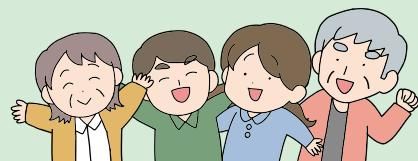
松本 ごみを減らすことです。ごみを減らすことは家計の節約にもつながります。たんすの奥にしまい込んで忘れ去られているものもごみのようなものですよ。今持っている物とはことん使い倒しましょう！

まつもと ゆり
松本 由利氏
推進員歴6年



地球温暖化防止活動推進員 募集

- 対象** 市内で活動できる18歳以上のかた（高校生を除く）
- 活動内容** 市内で地球温暖化対策の推進を図るための普及・啓発活動など
- 申込方法** 市ホームページ、サステナプラザながさきにある申請書を提出
- 申込締切** 2月29日(土)
- その他** サステナプラザながさきで事前説明会を行っています。詳しくは問い合わせを
- 問い合わせ** ゼロカーボンシティ推進室 (☎ 829-1251)



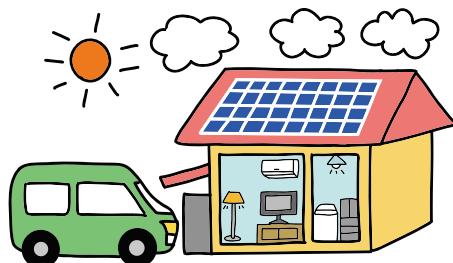
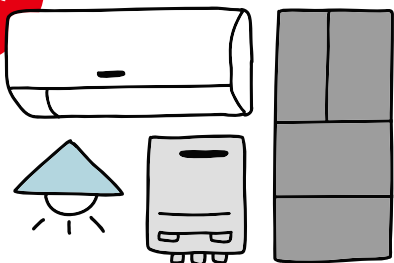


さまざまな補助金を支給しています！

省エネルギー家電製品等購入補助金

太陽光発電設備、蓄電池、電気自動車導入補助金

予算がなくなり次第終了



対象 12月25日以降に購入した、
①エアコン、冷蔵庫、給湯器 ②LED照明器具

対象者 市民

補助率 ①6分の1 ②2分の1

上限額 ①1世帯3万円 ②1世帯5千円

申込方法 対象商品を購入後、必要書類を提出

申込期限 3月購入分までは3月31日①
4月以降購入分は来年3月31日②

その他 支給条件がありますので市ホームページをよくご確認ください。



対象 ①太陽光発電設備 ②蓄電池 ③電気自動車

対象者 市民

補助額 ①2万円/kW ②3万円/kWh ③1台あたり(軽自動車)10万円、(普通車)20万円

上限額 ①10万円 ②15万円

申込方法 対象商品を購入前に、必要書類を提出

申込締切 3月31日①

その他 中小企業向けの補助金もあります。ぜひご利用ください。



中小企業向け▶

市民向け▶



その他の市の取り組み

充電スポットの整備

未整備の地区を中心に6カ所整備しました。今年は「道の駅夕陽が丘そとめ」にも新設予定です。



公用車を電気自動車に

市役所の公用車358台のうち、22台が電気自動車です。これからも増やす予定です。



公共施設の節電

公共施設37施設のLED化と、63施設への太陽光発電設備の設置を行いました。



観光振興と脱炭素化の両立を目指す市の取り組みが評価され、東山手・南山手地区と稲佐山からの夜景をつくり出す施設群が「脱炭素先行地域」に選定されたんだ。これから5年かけて太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や施設の省エネ改修をして、持続可能な「国際観光都市“長崎”」を目指すよ！